

報道関係者各位

千葉県一宮町と
「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2023年1月24日（火）に千葉県一宮町（町長：馬淵 昌也）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（左より）一宮町長 馬淵 昌也様、ウォータースタンド株式会社東関東支社支社長 遠藤貴之

■一宮町長 馬淵 昌也様 コメント

これまで一宮町では、「クリーンシーズ※」という、海のプラスチックごみを減らし、環境保全を進めていこうという国連のプロジェクトに参画し、海岸清掃などの活動を行ってきました。こうした活動を行うと、一宮の海岸や一宮川にはペットボトルをはじめ、プラスチック製の弁当容器などが多く見受けられます。町全体でワンウェイプラスチックごみ削減に意識を向け、一宮町の豊かな自然を守ることが、地球環境保全という大きな課題への認識を生むものと考えます。

この度、協定締結の下でウォータースタンドが設置され、マイボトルに給水できる環境が整いました。一点の火が燃え広がって野原全体を焼きつくすまでの大きな火になる様子を星火燎原と言いますが、マイボトルに給水することをきっかけに、この一点の火がワンウェイプラスチック削減に向けて町全体での行動に拡大することを心から期待しています。

※<https://www.cleanseas.org/>

■協定の概要

一宮町は、全世界共通かつ喫緊の課題であるプラスチックごみ問題に対し、同町が率先して温室効果ガス（二酸化炭素）排出抑制等、地球温暖化防止に向けての取り組みを推進するため「一宮町地球温暖化対策実行計画」を策定されています。同計画の施策の方針には、「ゴミの減量、リサイクル」のため、「マイボトルを推進し、ビン、カン、ペットボトルの削減を徹底する」ことが盛り込まれています。

こうした中、より一層の温室効果ガス削減を目指す一宮町と、「マイボトルを携帯する新しい文化を創り、気候変動とプラスチックによる環境問題に取り組む」というビジョンの下で事業展開する当社の目的が合致し、協定締結に至りました。

本協定に基づき、当社及び一宮町が連携協力の下、ウォータースタンドを公共施設等に設置し、マイボトルの普及を促進し、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制を図るとともに、住民・事業者との連携による取組を広げることで、プラスチックごみ削減の推進や環境負荷の低減に取り組むこととしています。

■一宮町の環境政策

一宮町は、上総の国一宮玉前神社が町の中心に鎮座し、東に九十九里浜の長い海岸線、西に隣町睦沢に連なる里山、北に一宮川、南にいすみ市北端の太東岬と港が位置し、その間に広大な農地が広がるといった、自然豊かで変化に富み、「緑と海と太陽のまち」をコンセプトとする町です。これらの豊かな自然環境を維持するべく、ワンウェイ（使い捨て）プラスチックの削減や3Rの推進等を実施されています。

当社は、同町との協定締結の下、マイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、これらの取組について意識浸透と行動変容との両面で持続可能な社会の実現に向け協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、一宮町を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・令和4年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	龟岡市・龟岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	熊谷市 (埼玉県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)	2022年 8月	狛江市 (東京都)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	上野村 (群馬)	2022年 9月	東村山市 (東京都)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年 9月	小金井市 (東京都)
2021年 1月	館林市 (群馬県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 6月	横須賀市 (神奈川県)	2022年12月	富田林市 (大阪府)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)		
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	川崎市 (福岡県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)		

※2022年4月満了

2022年12月31日時点



【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 63 拠点 2022 年 12 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機 レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL:048-657-6731 e-Mail:pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>